

令和7年度 高校生国際理解セミナー報告

令和7年12月21日（日） 広島市青少年センター

今年度の高校生国際理解セミナーは、3つのパートから事業を構成の上実施しました。

まず、事業のベースとなる基調講演です。ひろしま・通訳ガイド協会の大川富美さんをお招きし、「広島を伝える国際交流～通訳ガイドの仕事の現場から～」というテーマで、実際に海外からの来広者と接する中で感じていることや、ヒロシマを含む広島歴史等を伝える上で気をつけていることなどを、お話ししていただきました。

次に、高校生による平和・国際交流活動などに関する事例発表です。広島市立広島商業高等学校の生徒の皆さんに、ピースデパートや紙芝居をつかった平和公園ガイド等について発表をしていただきました。

最後に、広島歴史を学ぶために、ひろしま紙芝居村・村長の阿部頼繁さんに、戦後復興とカーブを題材としたパフォーマンスをしていただきました。

本事業は、参加者の皆さんにとって、相互理解・コミュニケーションの重要性、それを成すための心構えについて、考える一助になることを期待して実施しました。アンケートでは、今後、学習を深めていきたい旨の回答が多く寄せられました。また、次回の高校生国際理解セミナーで、発表をしたいと感じた参加者もおられ、非常に有意義な時間となりました。

青少年育成部会 坂口

